

21-1 男女共同参画推進専門委員会議事概要

日時 平成21年5月19日(火)9:15～10:15

場所 総合研究棟Ⅱ 第2会議室

出席者 後藤理事、小川学長補佐

江成、中島、大西、富田、松村、奥川、花見、石阪、水落、中西、鈴山、総務部長

- ◎ 議事に先立ち、後藤理事から、資料1に基づき、「三重大学男女共同参画宣言」「三重大学男女共同参画推進委員会規程」「三重大学男女共同参画推進専門委員会細則」「三重大学男女共同参画推進専門委員会名簿」の確認及び委員会委員の紹介を行った。

I 検討事項

1. 男女共同参画に係る課題と推進方法について（資料2）

後藤理事から、本学の男女共同参画に係る課題について、「資料2」に基づき説明があり、意見交換を行った。

なお、今後の推進方法については、「コア人材育成・啓蒙」「制度整備」「保育園整備」の3つの課題についてそれぞれワーキンググループをおき、検討することとした。

ワーキンググループ（◎はグループの主査）

- | | |
|-------------|--------------|
| ① コア人材育成・啓蒙 | ◎鈴山、中島、松村、水落 |
| ② 制度整備 | ◎大西、奥川、花見、石阪 |
| ③ 保育園整備 | ◎中西、江成、富田、出口 |

◇主な意見

- 本学の男女共同参画は女性支援が主であったが、それを継続する一方、男性職員への啓発及び学生への教育を併せて行う必要がある。
- 力を入れる課題を絞り、専門部会を立ち上げて推進していくのが良い。
- 現状分析のためにアンケート調査を実施するべきである。
- アンケート調査を行うからには結果をきちんと分析し、活かして欲しい。
- 幼児保育について、大学の近くに幼児を預かってもらえる施設がない。
- 非常勤職員の休暇等について検討してはどうか。
- さつき保育園は定員オーバー、北立誠幼稚園は定員割れでそれぞれ課題を抱えている。
- さつき保育園は附属病院の看護師のために設置された無認可の保育施設で、大学の施設ではない。そのことも含めて今後どうすべきか考える必要がある。
- ワーク・ライフ・バランスと男女共同参画を絡ませながら推進するのが三重大学方式になるのではないか。
- 名古屋大学が先進的に男女共同参画に取り組んでいるので参考にしたらどうか。

2. その他

なし

Ⅱ 報告事項

1. その他

①次回開催日（下記候補日のいずれかで後日調整）

第1候補 6月23日（火）9：15～

第2候補 6月30日（火）9：15～

以 上